

アクア実習報告書



本実習では、自己保全能力に関する意識の向上、生命の尊さを知ること、さらに海中で行われるマリンスポーツの方法を学科講習および実技演習を通して学びます。本年度は34名の学生が8月4～7日、および9月10～13日の日程で実習へ参加しました。

8月4～7日に、学科講習とプール実習を行いました。学科講習では、ダイビングや海洋環境に関する基礎知識について学びました。また、プール実習では、本学の室内温水プール、および福岡県立総合プールにてダイビングに必要な機器の脱着から、基本的なダイビング技術について学びました。



9月10～13日には、沖縄県の崎本部緑地公園、屋我地ビーチにて海浜実習を行いました。1日目は開校式の後、初めての海洋でダイビング、ビーチの清掃活動を行いました。また、名桜大学の遠矢先生より海洋生物に関する講義をしていただきました。2、3日目も同様にダイビングを行い、コンパスの使い方を学ぶ姿や海中生物を観察する姿が見受けられました。

最終日は、ダイビング機材をパッケージングし、その後、閉講式を行いました。実習全体を通して、ダイビングに関する基礎技術はもちろん、バディシステムにより相互扶助の姿勢や、海洋を主とした自然環境の厳しさや豊かさなど、多面的に学習することができたように感じます。

